

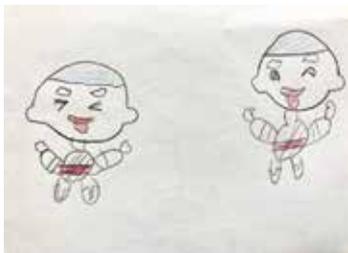
YOKKAICHI  
投稿ひろば  
vol.38



少年野球に入った孫の瑛叶の背番号は、大谷翔平選手と同じ「17」番。学校はなんと「大谷台」小学校です。将来はメジャー選手です！  
(えびかにさん)



国道23号の富洲原橋そばの公園は、草刈りが行き届いていて犬の散歩にちょうどいいですよ  
(チャコママさん)



初めてこにゅうどうくんをかいたよ！じょうずにかけてうれしかった♡ (かほさん)



十四川の桜並木です。満開のタイミングで愛猫とお散歩しました！ (もけぞうさん)



すずちゃん (12歳) 元気で長生きしてね、天ちゃん (1歳) も元気で仲良くしてね♡  
(クワちゃんさん)

お薦め情報やこにゅうどうくんのイラスト、写真 (テーマは自由) をお寄せください。

【応募方法】①名前 (ペンネーム可) ②連絡先 ③お薦め情報 (200字程度) または作品へのコメント (50字以内) ④写真・画像データ (2MBまで) を、Eメールで、投稿ひろば専用アドレス (mailto:hiroba@city.yokkaichi.mie.jp) へ



※添削・修正・加工する場合があります

☎ 広報マーケティング課 (TEL) 354-8244 (FAX) 354-3974 (HP) (ID) 1580454974466

ええやん！四日市

Mayor column

Vol. 37

## 市長コラム



### 防災教育センター

#### リニューアル

北消防署に併設されている防災教育センターは、防災に関する知識の普及および市民の防災意識の高揚を図るとともに、大規模地震の発生時に地域の災害応急拠点とするため、平成9年4月に開設し、27年が経過しました。

この度、展示内容を刷新し、さまざまな災害に対応した体験型の研修施設とすることを目的として5月12日にリニューアルオープンします。

主な展示として、「震度予測分布図」や「河川浸水想定図」などのハザードマップを床面地図に投影するマッピングシアターを新設しました。また、VRゴーグルを使用し、阪神



マッピングシアター&災害連鎖シアター

淡路大震災や南海トラフの長周期地震など、さまざまな種別の地震や、高層階のオフィスや学校の教室を想定したVR地震体験ができる防災シアターがあります。

さらに、東海地区で初となるVR付地震体験車でも、震度2から7までの地震体験が可能です。

防災教育センターは利用の6カ月前から7日前までに予約が必要となりますので、「四日市市公共施設案内・予約システム」からお申し込みください。



防災教育センターのご予約はこちらから →